DeepFreeze と連携した
アンチウイルスソフト定義ファイル更新方法
（McAfee 版）

（株）ネットワールド
SI 技術本部　作成

ご注意
この資料は Faronics 社の正式レビューを受けておりません。
資料の内容には正確を期するよう注意しておりますが、この資料の内容は 2009 年 12 月 10 日現在の情報であり、今後変更になる可能性がありますのでご注意下さい。
当社が実際の動作環境をこの資料により保証するものではありません。
実際の設定、動作に関しては評価版にて事前にご確認いただけますようお願い申し上げます。

評価版は下記 URL からダウンロード手続きが可能です。
http://www.networld.co.jp/faronics/eval.htm

また、ネットワールドでは評価版の無償サポート（30 日）を用意しております。評価版ご使用の際、不明点等ございましたら弊社評価版サポートをご利用ください。
http://www.networld.co.jp/faronics/sup_eval.htm

本資料に記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商号、登録商標または商品名称です。

更新履歴
作成　2009 年 12 月 10 日

Deep Freeze Enterpriseをお使いの場合

定義ファイル更新の方法として、以下の２つの方法をご紹介いたします。

■アンチウイルスソフト側のアップデート機能を用いて更新を行う。

Deep Freeze のスケジュールされたメンテナンス時間帯中に合わせて、定義ファイルの更新を行うよう、アンチウイルスソフト側でスケジューリングし、更新を行わせます。

■定義ファイル更新用のバッチファイルを Deep Freeze に登録する。

アンチウイルスソフト側で、定義ファイル更新を開始できるコマンドがある場合、それを Deep Freeze に登録します。

Deep Freeze では、スケジュールされたメンテナンス時に登録されたコマンドを実行し、定義ファイル更新を開始させます。

Deep Freeze Standardをお使いの場合

手動で非保護モードへ PC を再起動し、定義ファイルの更新を行います。

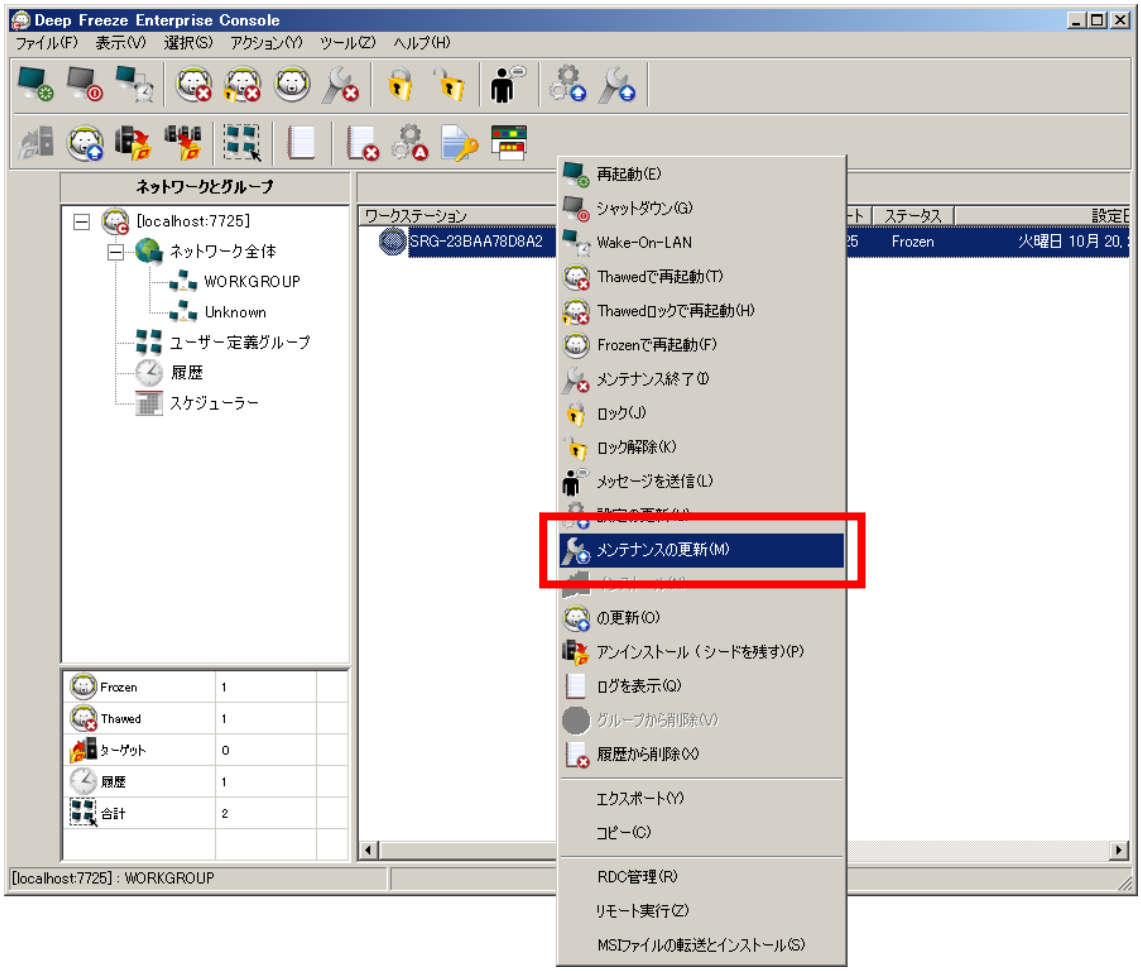
Deep Freeze Enterpriseをお使いの場合

※クライアントには既に Deep Freeze Enterprise が組み込まれていることを前提とします。
事前に定義ファイルの更新スケジュールが決定している場合は、クライアントのインストールファイルに設定を組み込むことが可能です。

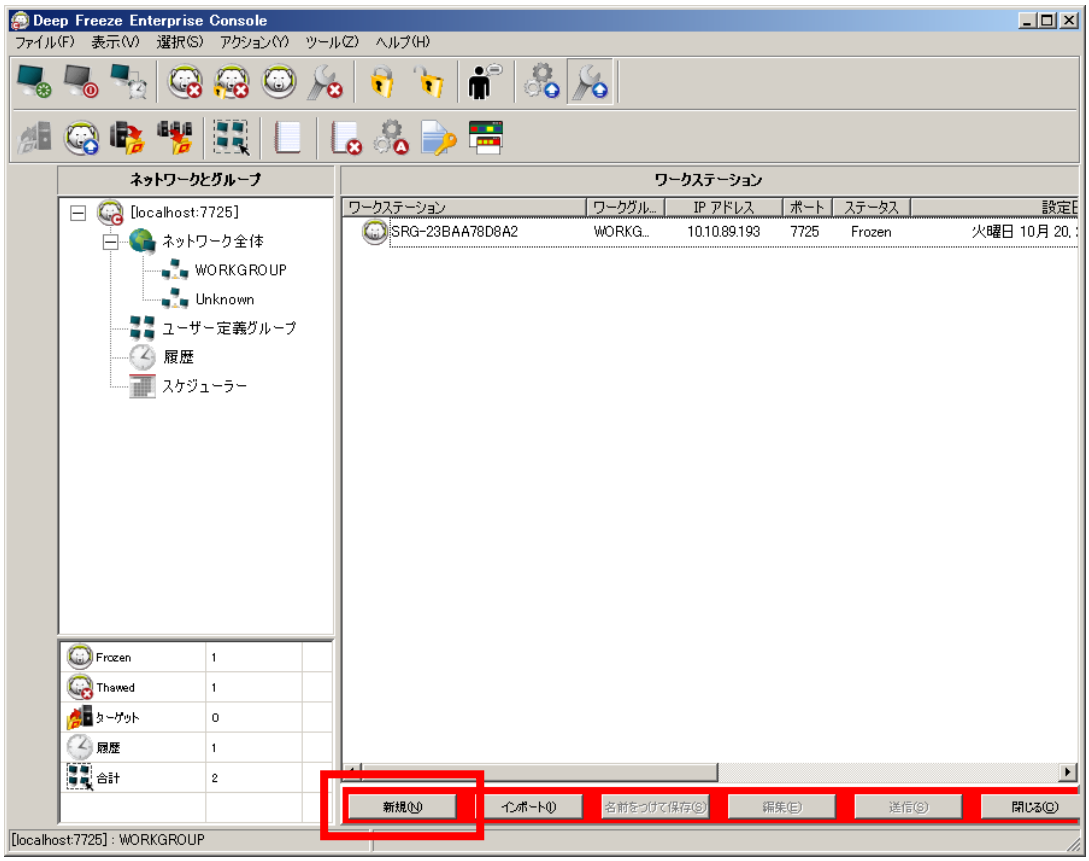
※ご紹介する更新方法を使用される場合、対象のクライアント PC は起動しておく必要があります。電源が OFF になっていると、使用できません。

■ウイルス対策ソフト側のアップデート機能を用いて更新を行う

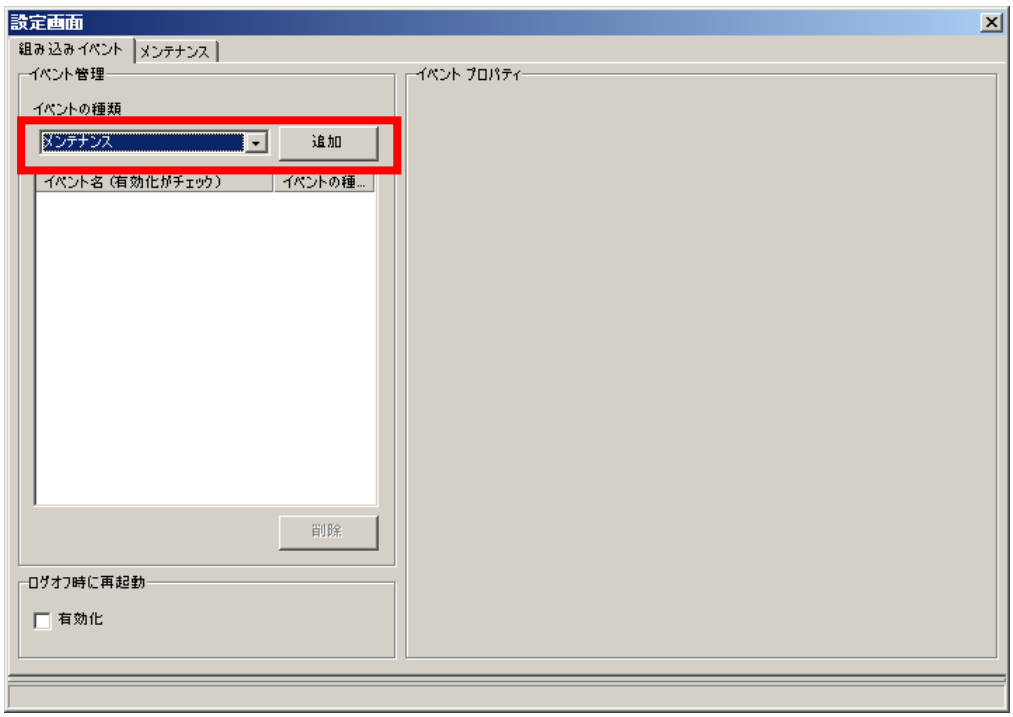
1．Enterprise コンソールを起動。
2．スケジュールを反映させたいクライアントを選択し、右クリック。
コンテキストメニューから「メンテナンスの更新」を選択。



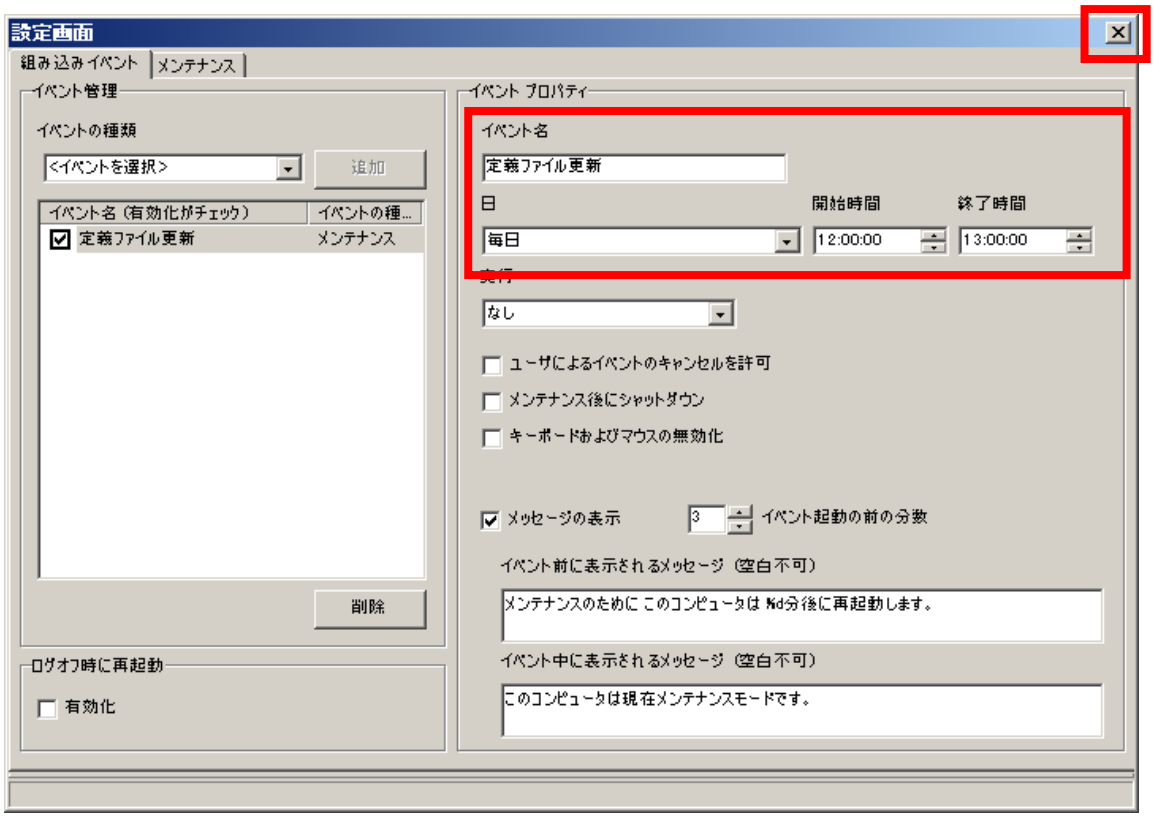
３．コンソール画面下にメニューバーが表示されるので、「新規」ボタンをクリック。



４．設定画面が表示されるので、[組み込みイベント]タブのイベントの種類で「メンテナンス」を選択し、「追加」ボタンをクリック。



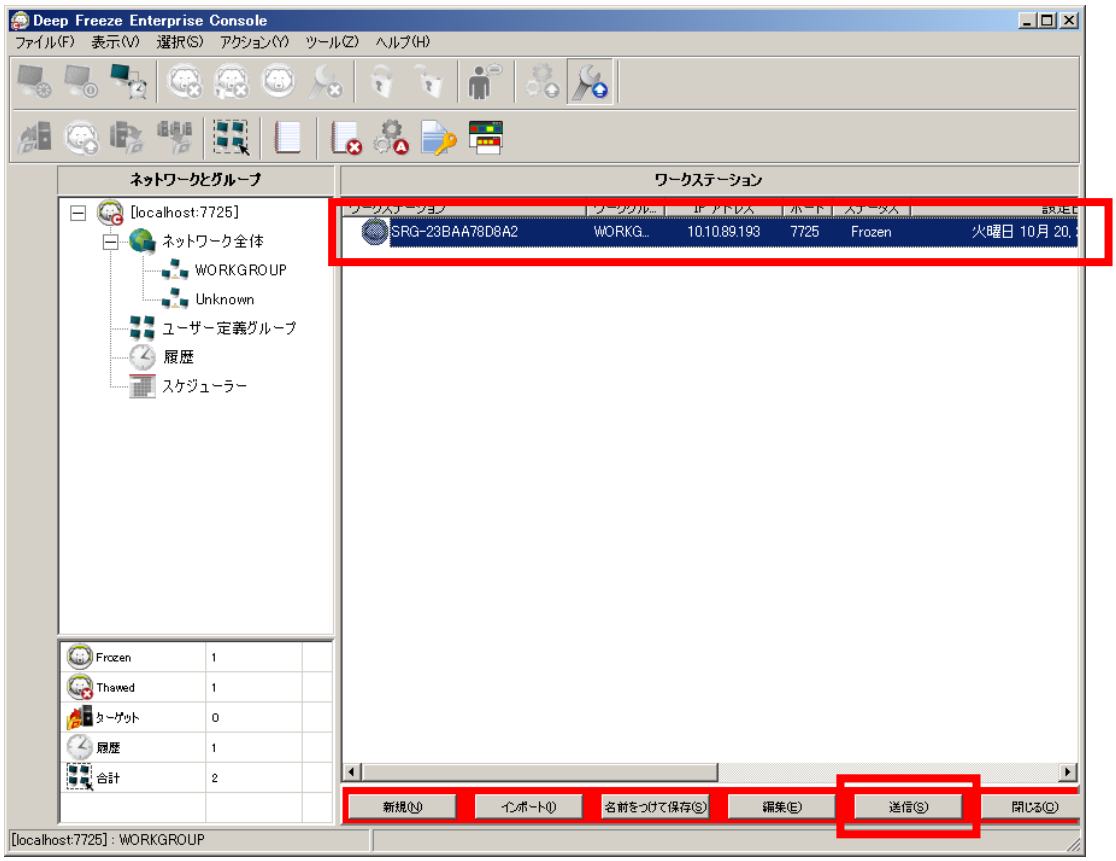
５．イベント名、スケジュールなどを設定し、「×」ボタンをクリックして画面を閉じる。



６．以下画面のポップアップメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリック。



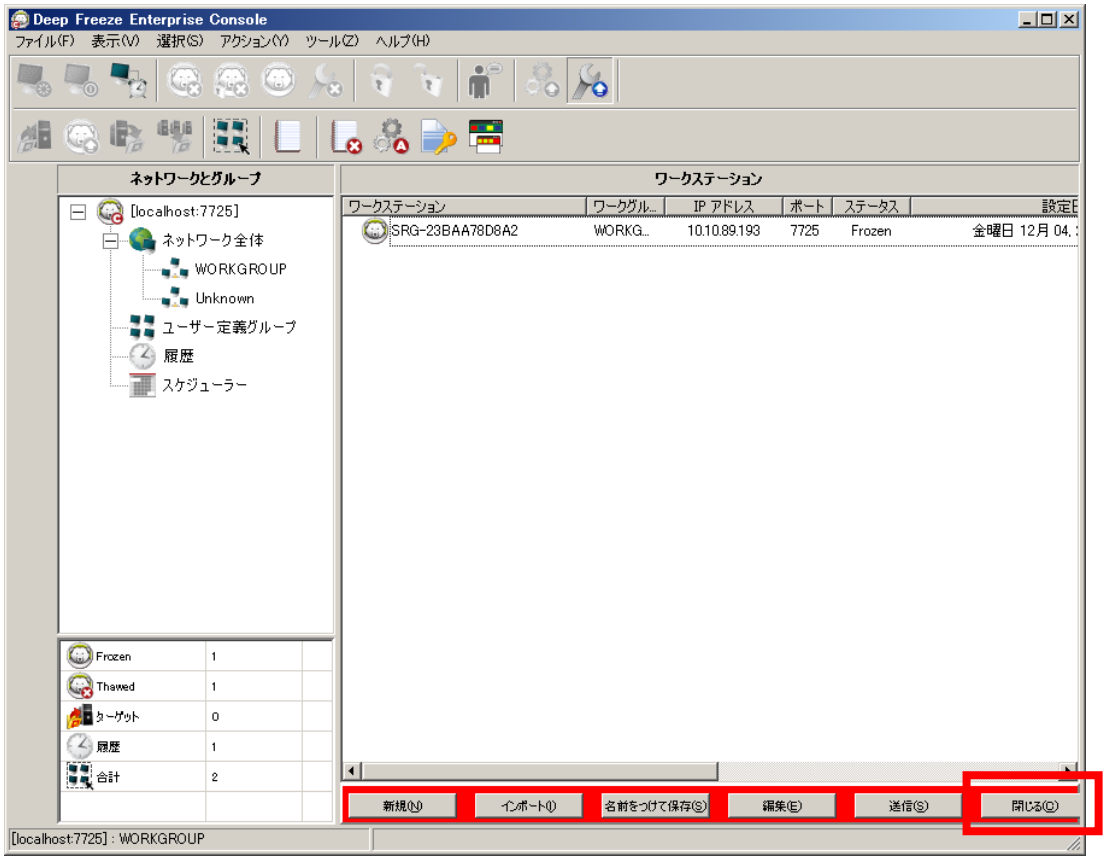
７．スケジュールを反映させたいクライアントを選択し、「送信」ボタンをクリック。



８．以下画面のポップアップメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリック。



９．コンソール画面下メニューバーの「閉じる」ボタンをクリックし、設定変更を終了。



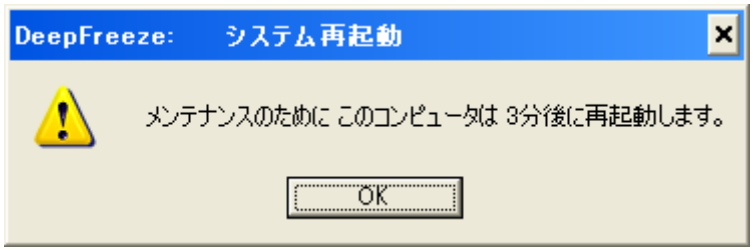
１０．McAfee で、設定したメンテナンス期間内に定義ファイル更新を行うよう設定する。



１１．メンテナンス開始時間に対象クライアント PC に以下画面のポップアップメッセージが表示され、メッセージに表示された時間後に PC が非保護モードへ自動再起動。

※メンテナンス開始時間には、対象クライアント PC が起動されている必要があります。

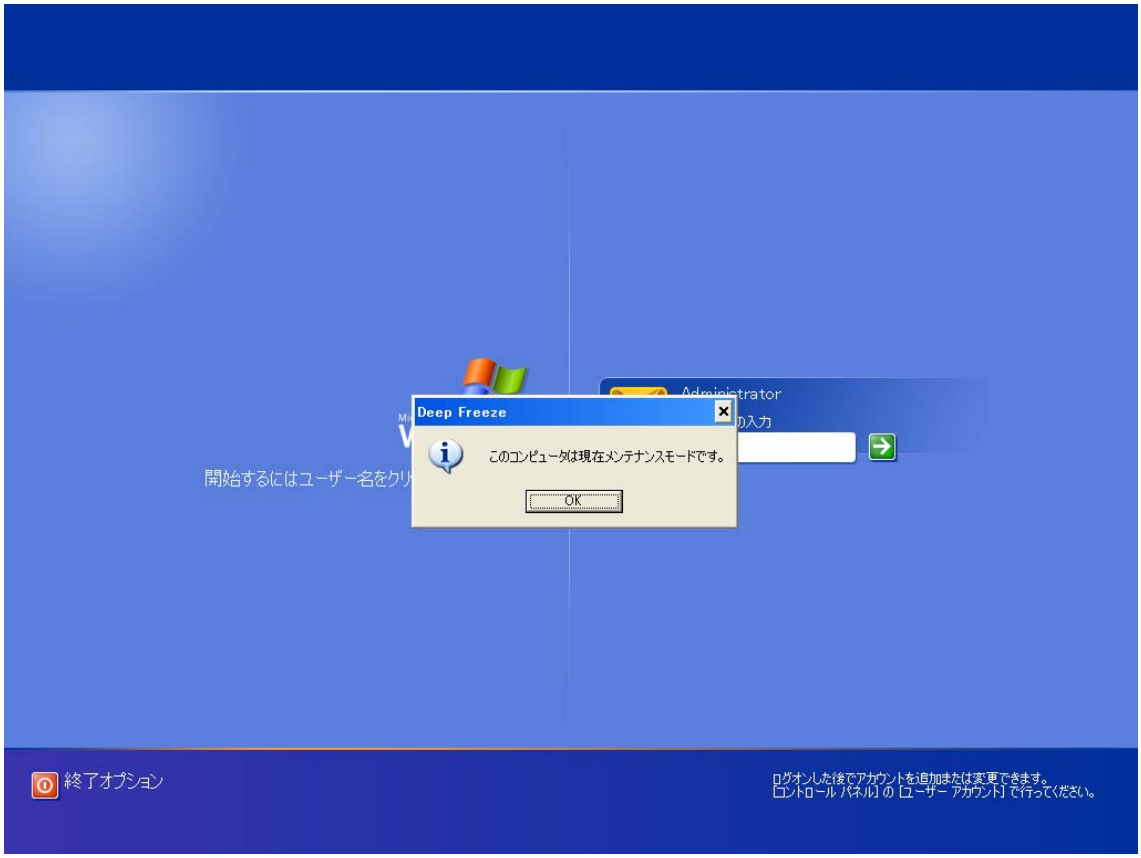
電源が OFF になっているとメンテナンスが開始されません。



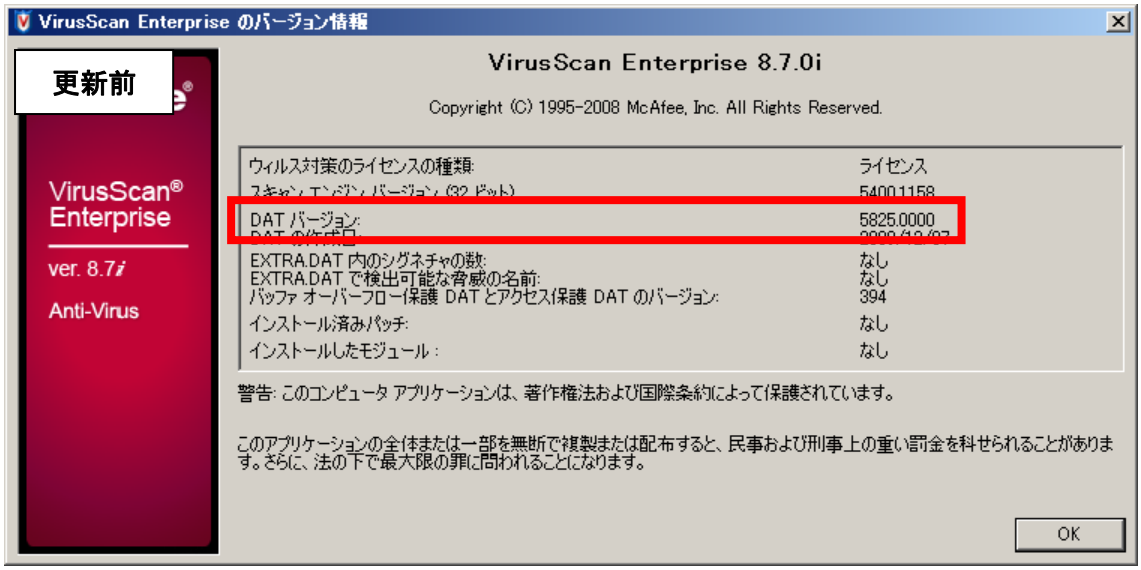
１２．再起動後は、ログイン画面からポップアップメッセージが表示され、メンテナンス中であることがアナウンスされる。

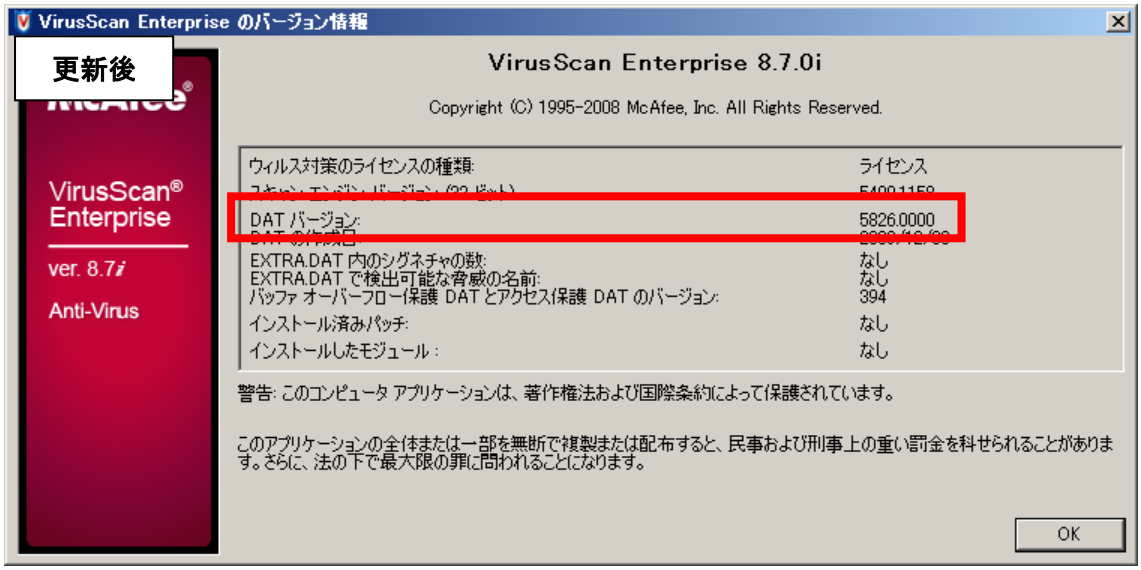
また、バックグラウンドでは McAfee の定義ファイル更新が動作。

メンテナンス終了時間になると、保護モードへ PC が自動再起動。



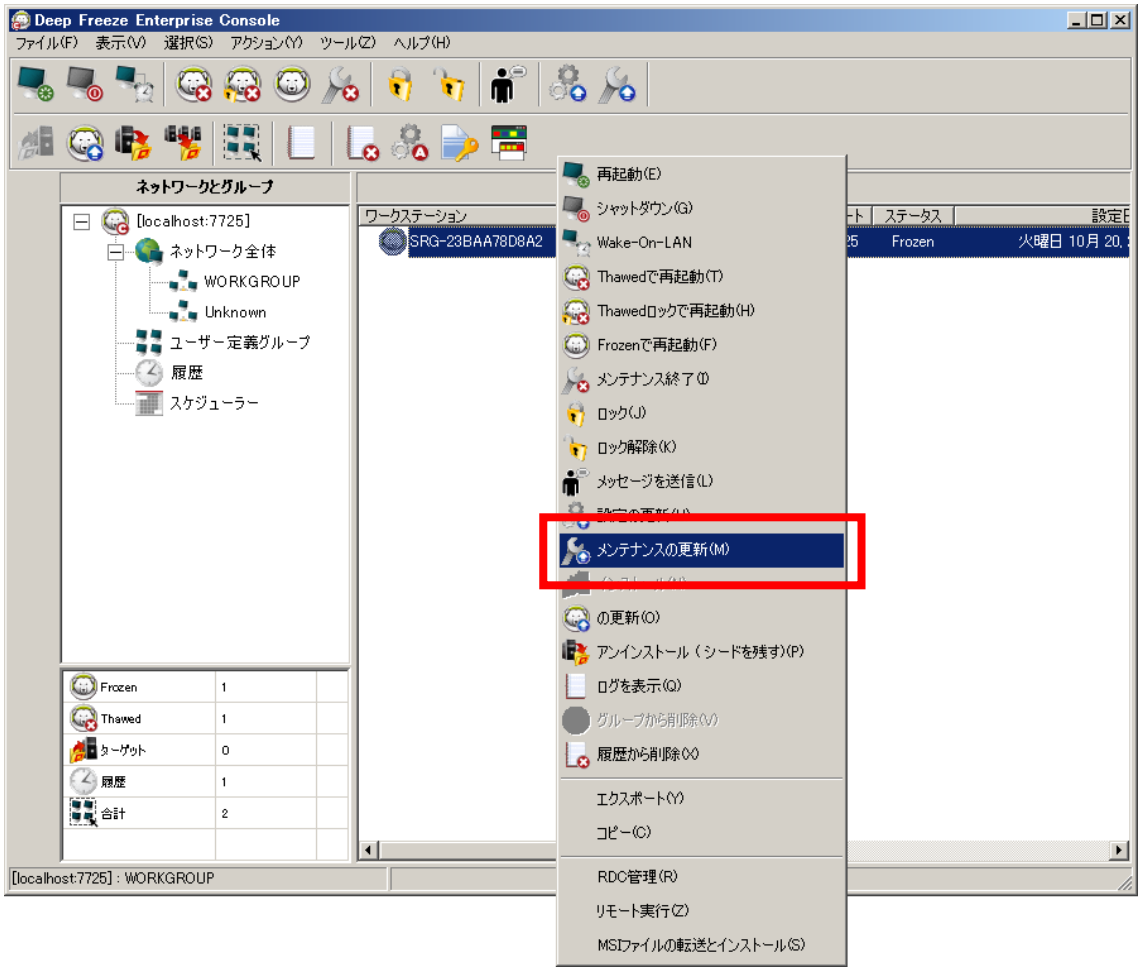
１３．再起動後、クライアントの定義ファイルが更新されていることを確認。



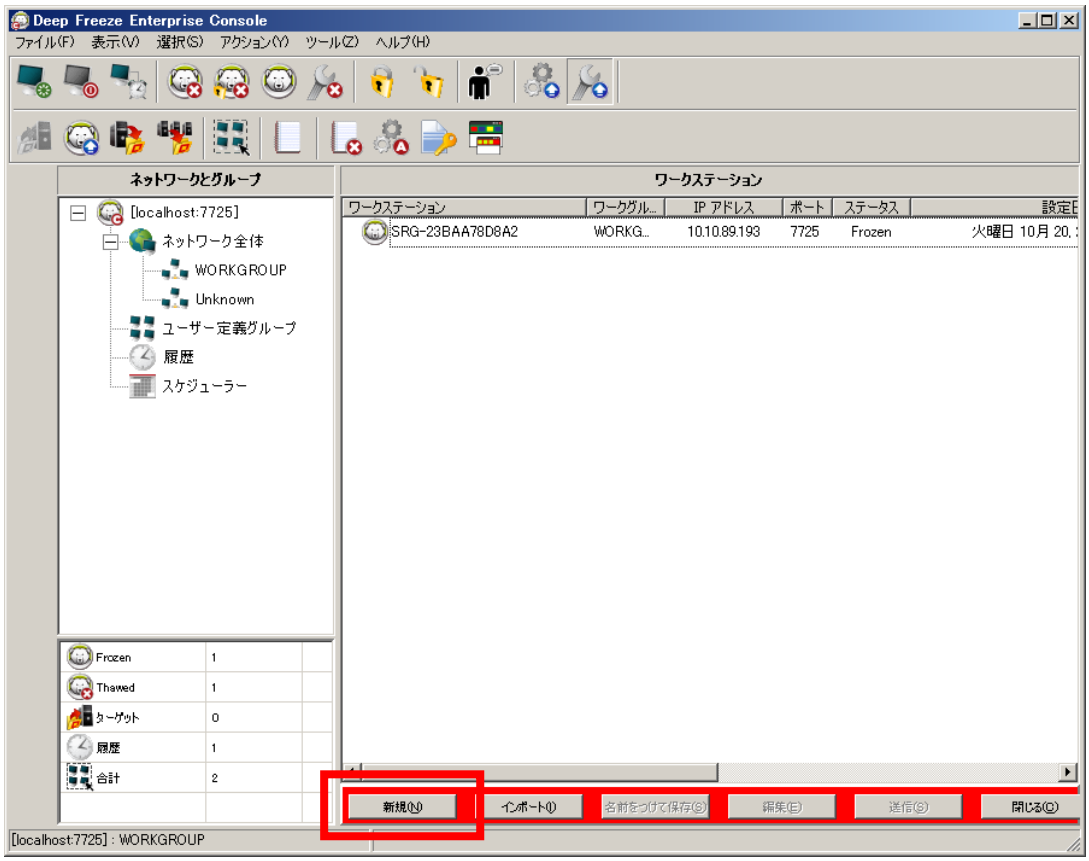


■定義ファイル更新用のバッチファイルを Deep Freeze に登録する

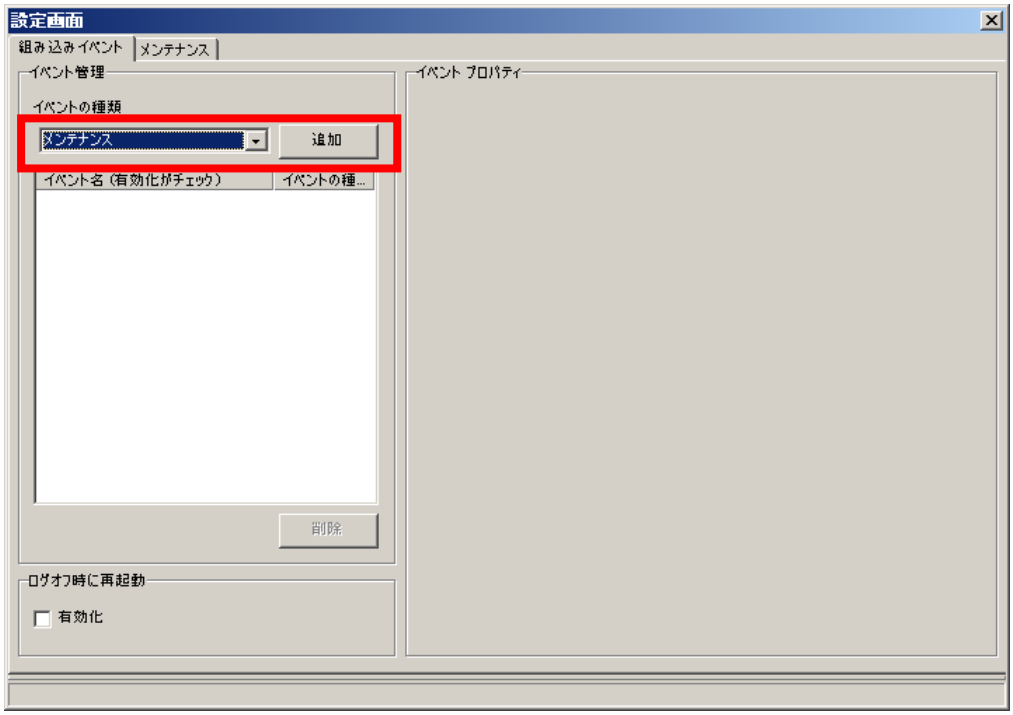
1．Enterprise コンソールを起動。
2．スケジュールを反映させたいクライアントを選択し、右クリック。
　コンテキストメニューから「メンテナンスの更新」を選択。



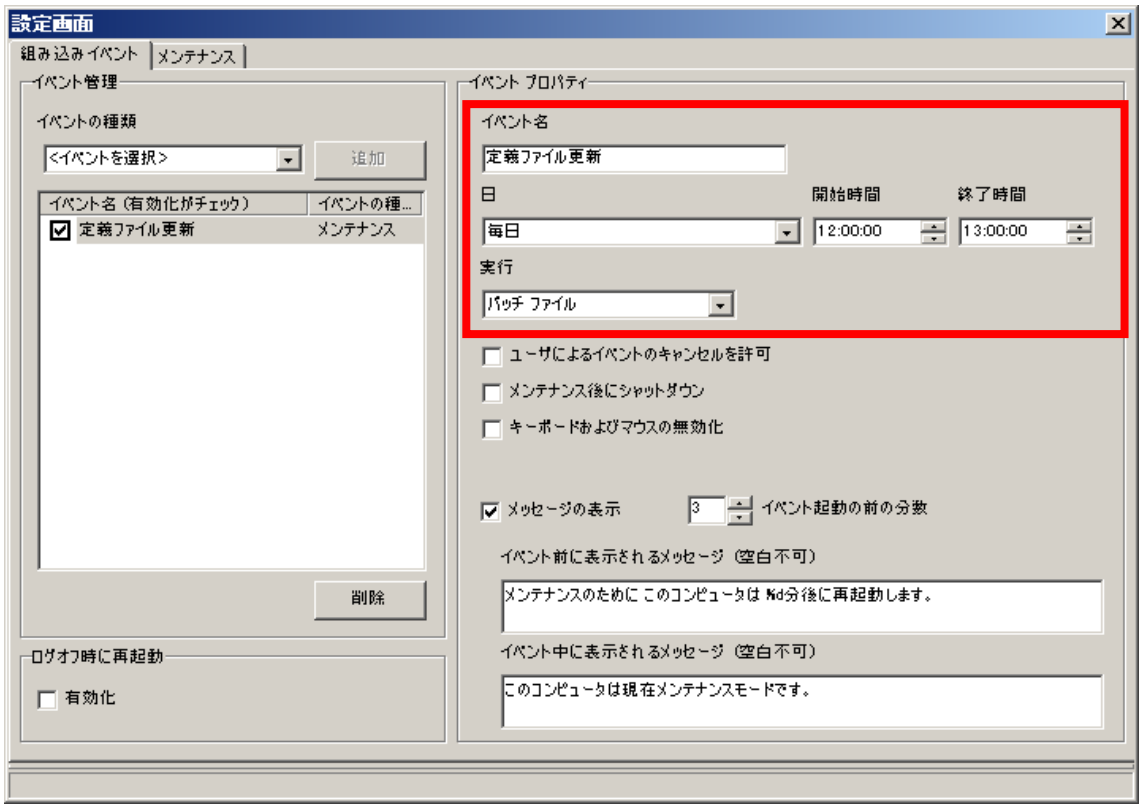
３．コンソール画面下にメニューバーが表示されるので、「新規」ボタンをクリック。



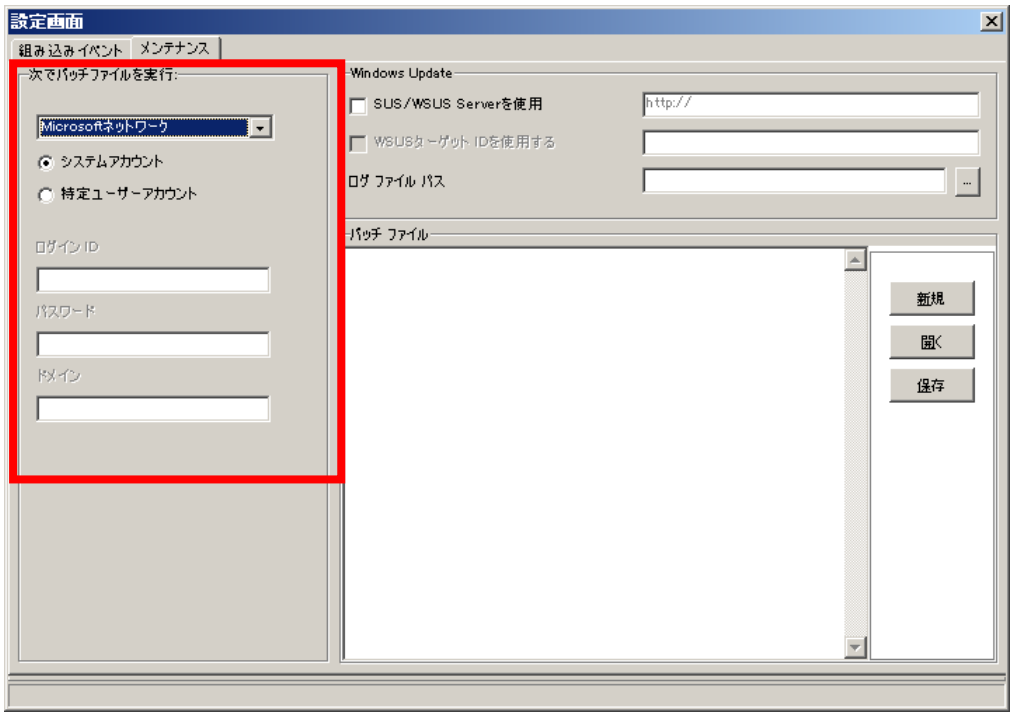
４．設定画面が表示されるので、[組み込みイベント]タブのイベントの種類で「メンテナンス」を選択し、「追加」ボタンをクリック



５．イベント名、スケジュールを設定し、[実行]で「バッチファイル」を選択。



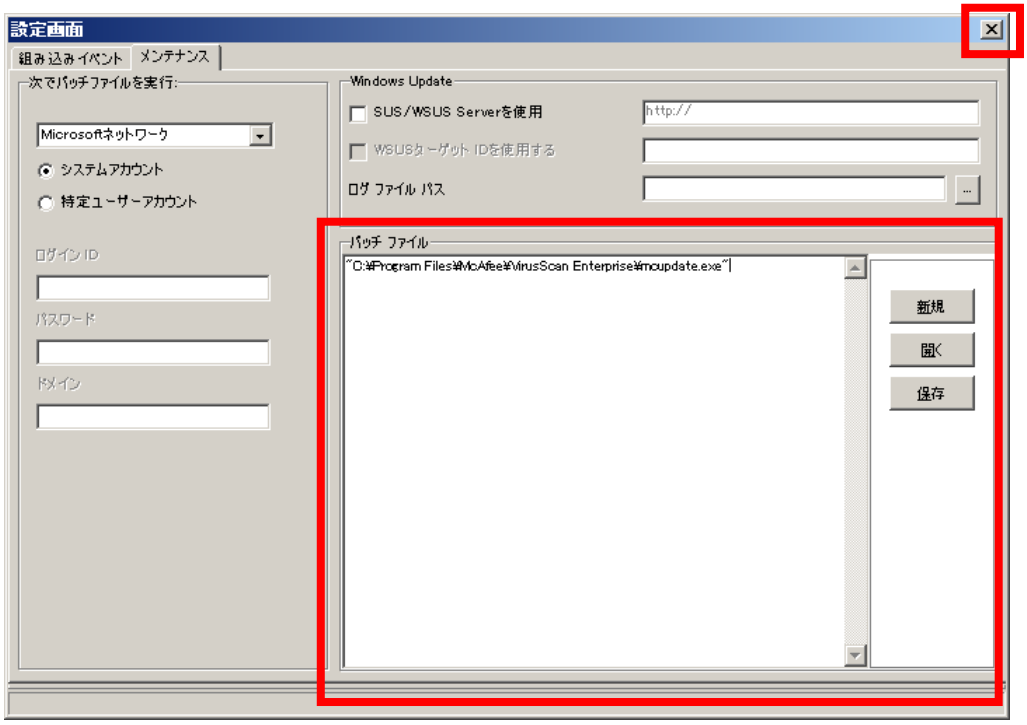
６．[メンテナンス]タブの[次でバッチファイルを実行]セクションで定義ファイル更新を実行するアカウントを設定。



7．[バッチファイル]セクションに定義ファイル更新の実行コマンドを入力し、「×」ボタンをクリックして画面を閉じる。

＜定義ファイル実行コマンド＞

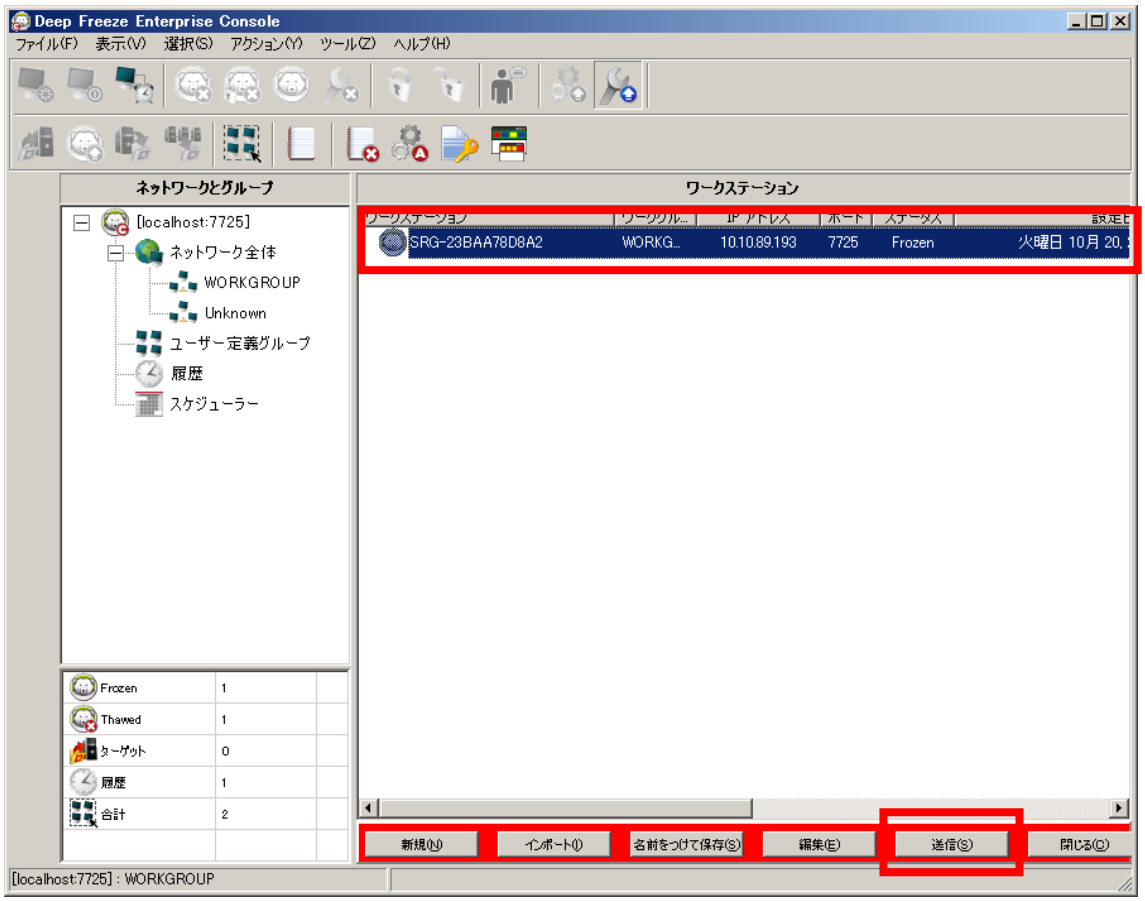
"C:¥Program Files¥McAfee¥VirusScan Enterprise¥mcupdate.exe"



7．以下画面のポップアップメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリック。



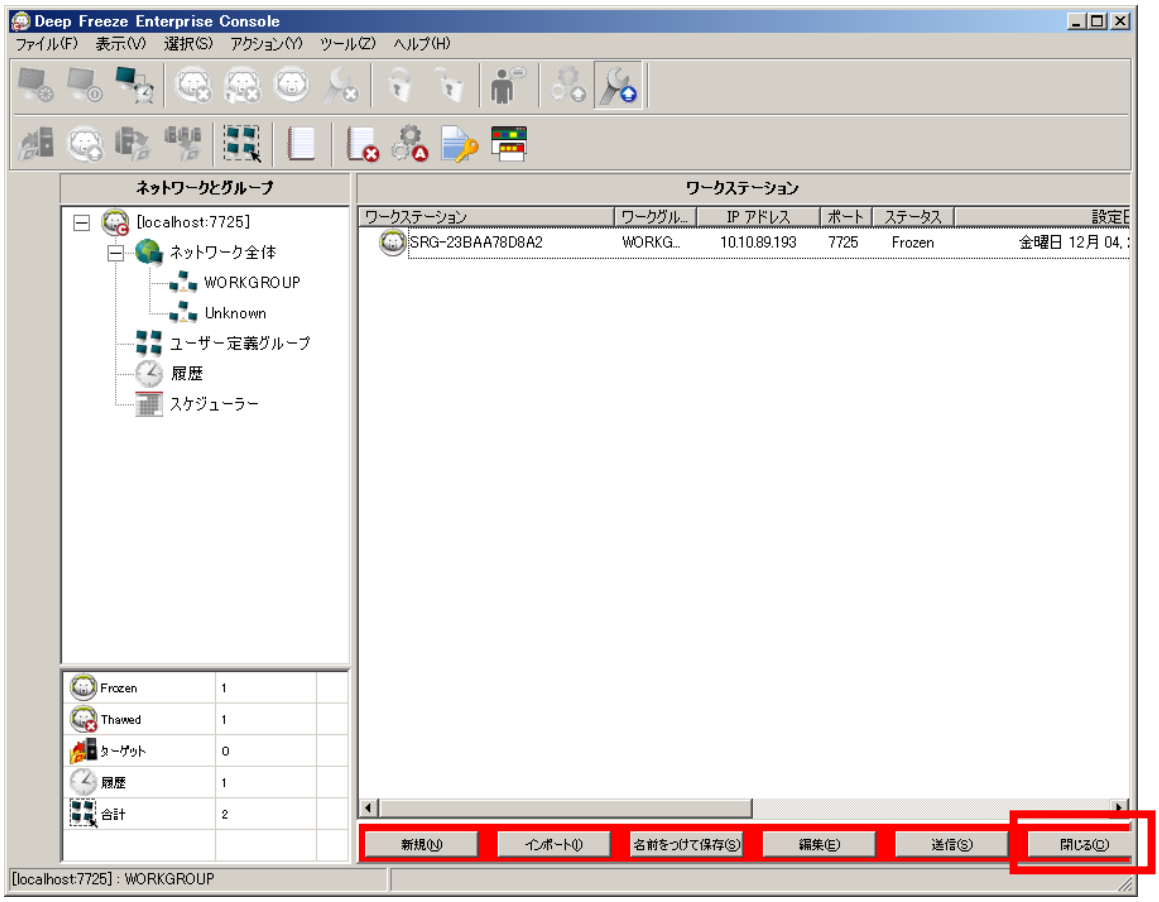
８．スケジュールを反映させたいクライアントを選択し、「送信」ボタンをクリック。



９．以下画面のポップアップメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリック。

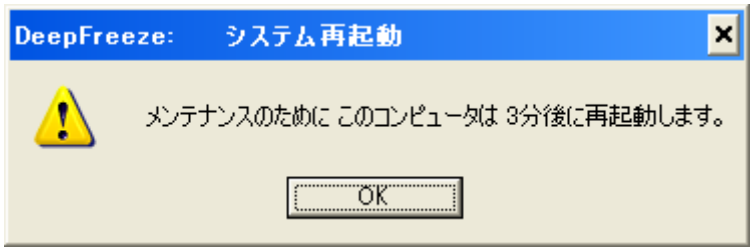


１０．コンソール画面下メニューバーの「閉じる」ボタンをクリックし、設定変更を終了。

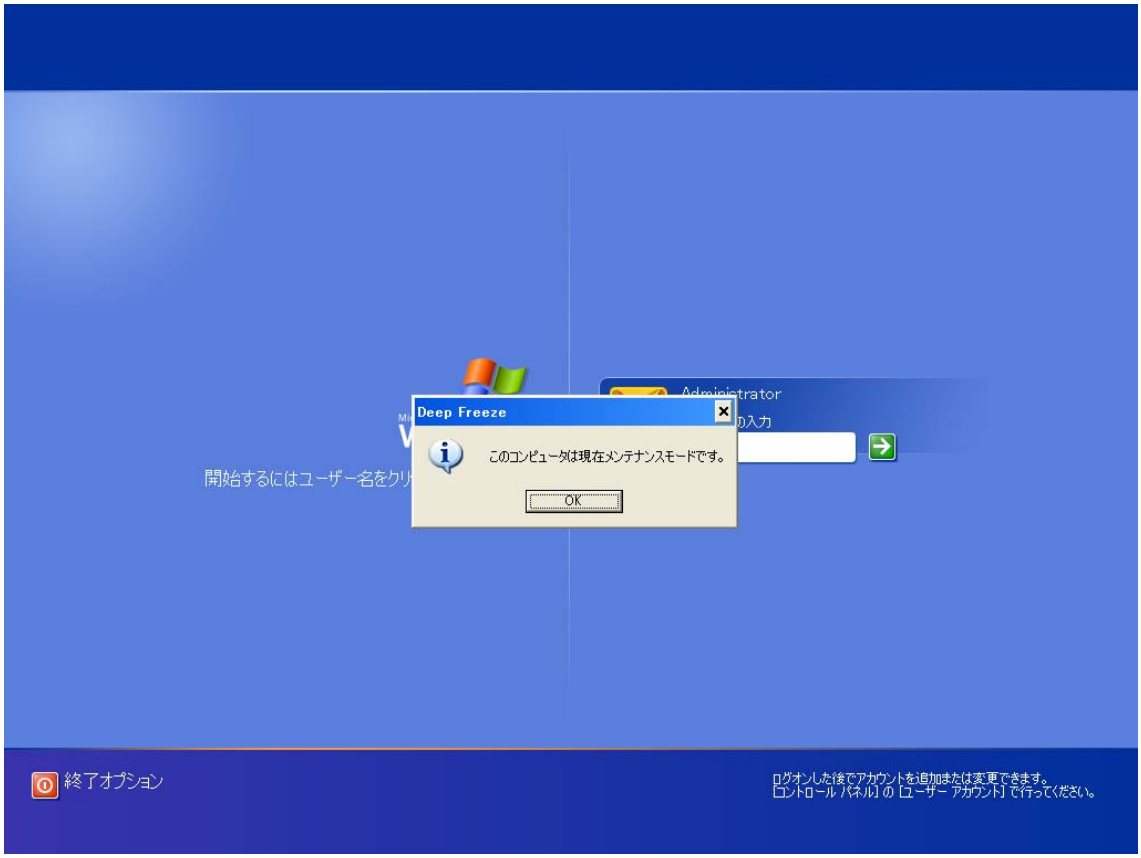


１１．メンテナンス開始時間に対象クライアント PC に以下画面のポップアップメッセージが表示され、メッセージに表示された時間後に PC が非保護モードへ自動再起動。

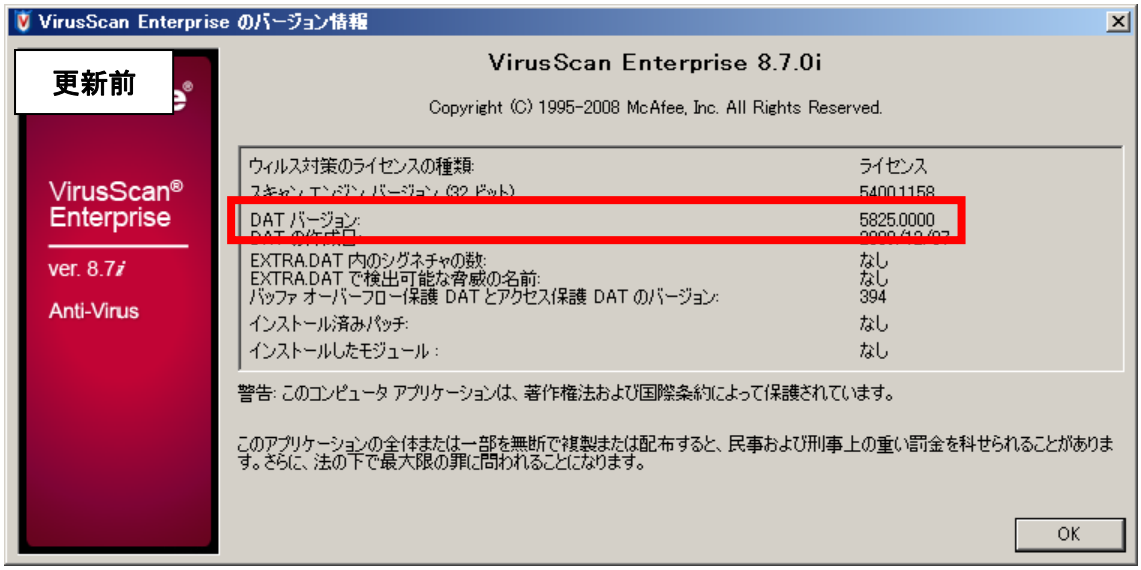
※メンテナンス開始時間には、対象クライアント PC が起動されている必要があります。
電源が OFF になっているとメンテナンスが開始されません。

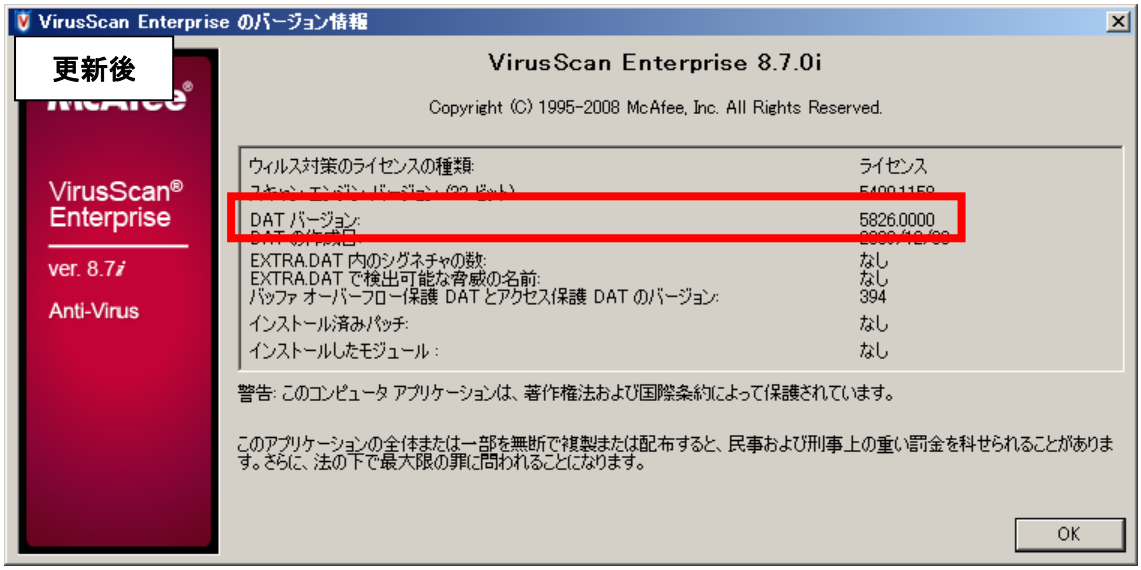


１２．再起動後は、ログイン画面からポップアップメッセージが表示され、メンテナンス中であることがアナウンスされる。
また、バックグラウンドでは McAfee の定義ファイル更新が動作。
メンテナンス終了時間になると、保護モードへ PC が自動再起動。



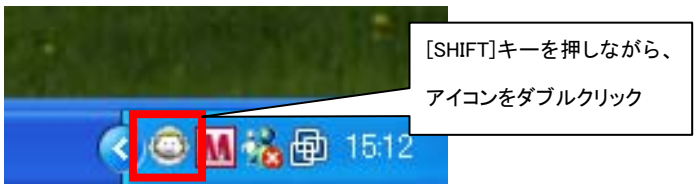
１３．再起動後、クライアントの定義ファイルが更新されていることを確認。





Deep Freeze Standardをお使いの場合

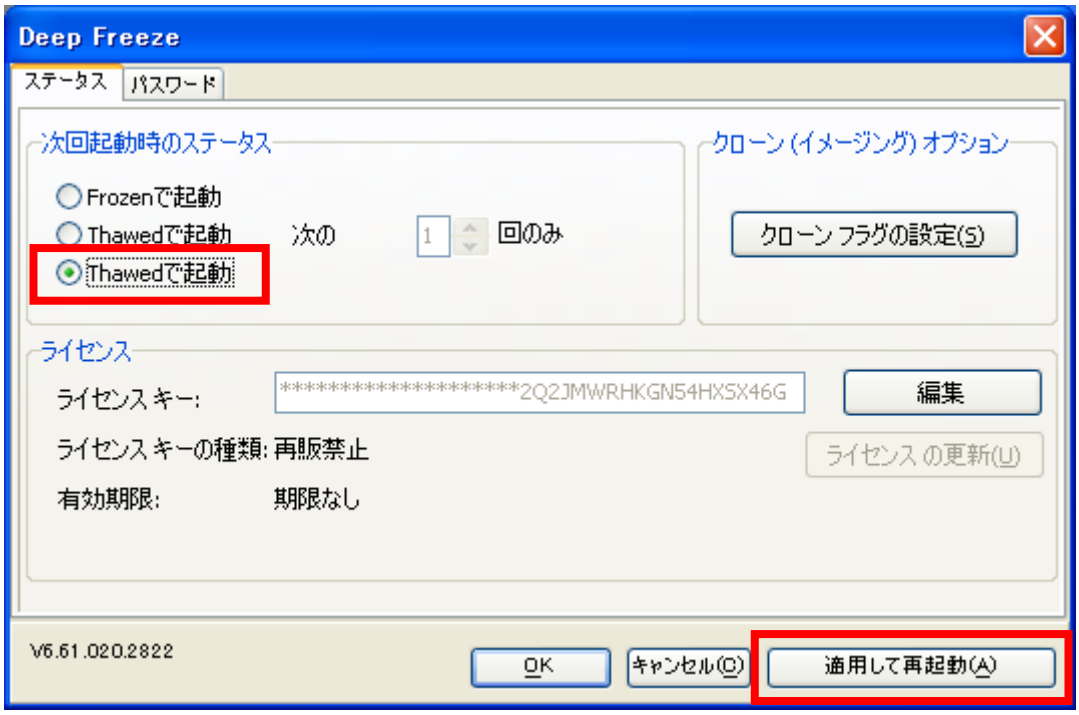
1．[SHIFT]キーを押しながら、システムトレイにある Deep Freeze アイコンをダブルクリック。
　または、[CTRL]+[SHIFT]+[ALT]+[F6] を同時に押す。(キーボードのショートカット)



2．以下ログイン画面が表示されるので、パスワードを入力し、「OK」ボタンをクリック。
　※デフォルトのパスワードは空です。

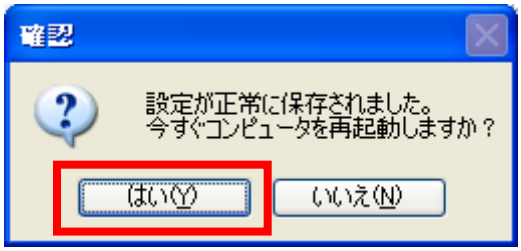


３．[ステータス]タブの[次回起動時のステータス]で、「Thawed で起動」を選択し、「適用して再起動」ボタンをクリック。



４．以下のポップアップ画面が表示されるので、「OK」及び「はい」ボタンをクリック。





４．自動的に非保護モードで再起動されるので、手動で定義ファイルの更新を行う。

